

GOOD NEWS

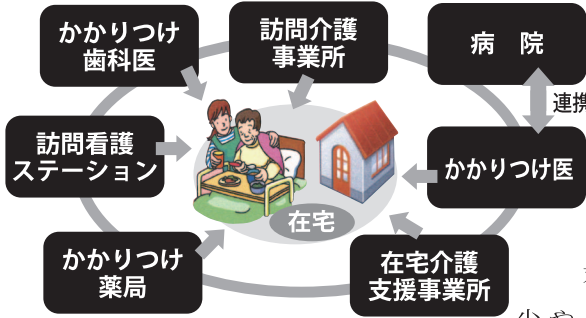
超高齢社会に向けた「佐世保の在宅医療物語」はもう始まっています!!

少子高齢化が進むいま「両親の介護を家族だけで支えられるだろう」「最新はか」。「最新は自宅で過ごし

たいけど、子どもたちに迷惑をかけるかも」「介護にはどんな形があるんだ

ろう」「など、さまざまな不安を抱えている方も多いのでは？」

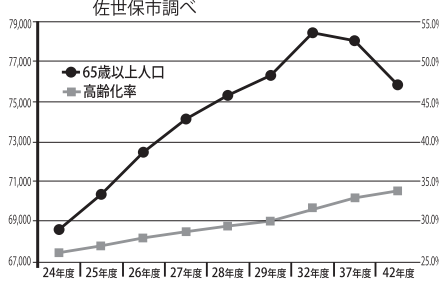
下のグラフを見てみると佐世保市でも、65歳以上の高齢者は年々右肩上がりに増加し、10年後にはその数が約6000人増加し、78000人を超えると言われています。それに



対し、少子化に加えて医師や療養病床は年々減少傾向に。現在、がんの末期や気管切開、高カロリーの点滴、人工呼吸器、抗がん剤の投与などの医療的ケアの継続が必要な長期療養患者が全国的に増加しており、将来的には医療機関への入院が困難になることも考えられます。

そんな中、かかりつけ医や訪問看護、在宅医療の質を高めるためのシンポジウムを開催します。

高齢者数と高齢化率の推移



注：平成24年～26年は、住民基本台帳人口(10月1日現在)
注：平成27年から平成42年は、平成20年から平成25年の住民基本台帳人口からコーホート要因法による推計

「在宅医療」がわかるシンポジウム開催!!

「佐世保市医師会では、医師や薬剤師、看護師、介護士などの医療関係者だけではなく、今後を担う看護学生、一般市民の方にも在宅医療について知って

らおうと、2月7日(土)午後6時～8時、佐世保医師会館・大講堂にて「第一回佐世保市における在宅医療・介護連携推進のためのシンポジウム」を開催します。

講師は『在宅医療物語』の著者である、医療法人ゆうの森理事長の永井康徳氏。「在宅医療をはじめよう」在宅医療の質を高めるためのシンポジウムについて講演

します。小さな疑問や不安に答えてくれる質問タイムもありますよ。参加無料参加希望の方は電話にて事前申込を、この機会に、今のうちから家族や自分自身の将来について考えてみませんか。申し込みはお問い合わせは22:59000(同)事務局まで。

第1回 佐世保市における在宅医療・介護連携推進のためのシンポジウム

在宅医療をはじめよう!

～在宅医療の質=理念×システム×制度の知識～



医療法人ゆうの森 理事長 講師 永井 康徳 先生

1984年愛光学園卒、1992年愛媛大学医学部卒、1994年自治医科大学地域医療学教室、1996年明浜町徳津診療所勤務、2000年たんぼぼクリニック開設、2002年「医療法人ゆうの森」設立、2012年たんぼぼ徳津診療所開設
【専門分野】訪問診療、訪問看護、在宅ホスピス
【職種】在宅医、総合医

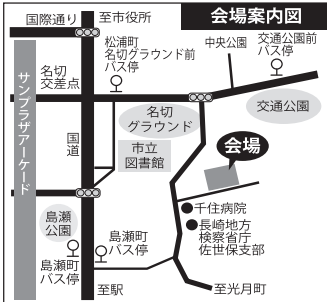


永井 康徳 先生著の『在宅医療物語』

日時 **2月7日(土)** 18:00～20:00

場所 **佐世保医師会館 大講堂** **無料**

申込方法 参加ご希望の方はお電話にてお申込下さい。
佐世保市医師会事務局 祇園町257番地
☎0956-22-5900 (担当/高田・山下)



2月2日、在宅医療介護連携ウェブサイト「かっちえて」開設

http://www.sasebo-zaitaku.net/

22:59000(同)事務局まで。

主催：佐世保市医師会／佐世保市